



松下幸之助記念財団 新奨学金募集要項 (2015年度版)

**\* 2015年10月に情報科学研究科(博士前期課程)に入学する外国人留学生**

公益財団法人 松下幸之助記念財団の目的は「諸外国との相互理解による国際社会への貢献」と「人間が自然を尊び調和しながら生きる社会の実現」です。この目的に沿ったテーマについて研究をする留学生を支援します。

●対象

1. 上記弊財団の目的に合致する、

- ①日本と諸外国との相互理解
- ②自然と人間との共生

のどちらかもしくは両方に関する研究を目的に来日する外国人留学生のうち特に学業に優れた学生

2. 応募資格・条件

- ・アジア/アフリカ/ラテンアメリカ諸国からの留学生  
アジアとは西は西アジア(注1) 中央アジア(注2) 北はモンゴル、南はインドネシアまで。  
アフリカはアフリカ大陸と周辺の島嶼部。  
ラテンアメリカはメキシコ以南(カリブ海地域を含む)  
(注1) アラビア半島6カ国、アフガニスタン、イラン、イラク、イエメン、レバノン、シリア、ヨルダン、イスラエル、トルコ、キプロス  
(注2) カザフスタン、キルギス、タジキスタン、ウズベキスタン、トルクメニスタン
- ・秋季に日本の大学院修士課程に就学を開始する者  
(既に日本国内で学部生・研究生で滞在している学生を含みます)
- ・弊財団が1年に数回実施する公式行事に参加をする者

●奨学金の概要

1. 募集人員

一カ国につき1名まで

2. 奨学金金額

12万円/月 生活費

30万円を上限に入学金支援(実費)

60万円/年を上限に授業料等支援(実費)

渡航費(本奨学金の開始に向けて新規に来日する場合に限りエコノミーでの往復運賃程度を支給 別途財団規定による)

## 支払い方法

奨学金 3ヶ月に一度 学生個人へ直接振り込み

支払い時期 9月15日、12月15日、3月15日、6月15日

(来日時期・奨学金決定時期に応じて初回のみ個別対応も配慮)

入学金・授業料 ①学生の支払い証明(大学の受領証)を確認の上で学生個人に直接振り込み

②大学から財団に請求書を発行

③学生が大学からの振込み票を財団に転送し財団が支払い等、各大学の都合によって個別対応

## 3. 奨学金期間

2015年10月～2017年修了月末まで(最大2年間)

## 4. 奨学生の主たる義務

- ・弊財団と誓約書を締結(認定後速やかに)
- ・4回/年の状況報告の提出
- ・1泊2日の理念研修(11～12月を予定)への出席(交通費・宿泊費は財団負担)
- ・他奨学生との交流イベントへの出席(交通費・宿泊費は財団負担)
- ・修了年度に終了文集への寄稿

- 応募書類：
  - 成績証明書(学部成績証明書 写)
  - 研究計画書(A4 1枚)
  - エッセイ
    - テーマ：将来、社会にどんな貢献をしたいか
    - 文章量：A4 1枚を目安(日本語または英語)
  - 入学許可書または合格通知書
  - KMMFスカラシップ経済状況調書(2015年10月1日見込)

提出期限：2015年8月21日(金)

情報科学研究科教務係

## 【募集要項補足】

### 1. 応募対象

財団の目的となる①日本と諸外国との相互理解、②自然と人間との共生の研究に合致する留学生を対象としていますが、特に応募制限を設けるものではありません。

### 2. 応募資格

① 国籍は募集要項のとおり

② 本学の大学院修士課程（博士前期課程）に今年10月に入学する留学生（既に日本国内で学部生、研究生で滞在している学生を含む）  
※結果がまだ決定していない場合も応募可

③ 財団が主催する行事（年数回）に参加できる者

### 3. 応募書類

① 応募書類は英語・パソコン入力可

② 研究所等研究生は現在所属している研究所から応募して下さい。

③ **KMMF**スカラシップ経済状況調書は10月1日見込みで記入して下さい。  
※渡日前の学生も現在申請中の奨学金があるか、仕送り予定額・月額家賃の確認をお願いします。

※部局担当者は【部局記入欄】にご記入願います。

**GPA** 計算がされていない成績証明書については、別紙 **GPA** 算出方法について参照の上、ご記入願います。

### 4. その他

※渡航費は現在渡日前で本学に入学する為に来日する留学生にのみ支給  
既に学部生・研究生として在籍している留学生、何ヵ月も前から来日している学生には支給されません。

※奨学金生活費 12 万円/月については財団から 3 ヶ月前払い

※他奨学金との併給は不可